

全日遊連、東京都遊協ほか7団体が「組合まつりin TOKYO」に共同出展

全日遊連、東京都遊技業協同組合、日本遊技機工業組合、日本電動式遊技機工業協同組合、東日本遊技機商業協同組合、回胴式遊技機商業協同組合、東京商業流通協同組合の7団体は、2024年10月30日と31日に東京国際フォーラムで開催された「組合まつり in TOKYO～技と食の祭典！」にパチンコ・パチスロブースを出展した。

「組合まつり」は、組合の知名度の向上、新たなビジネスチャンス・ビジネスマッチングの創出、地域の魅力発信、インバウンド需要獲得等の場として開催する全国一体となった展示会であり、東京都遊協は団体カテゴリー・アミューズメント部門(楽しいワクワクで世界に笑顔を)として、パチンコ・パチスロ実機やイベント用のジャンボパチンコを設置し、都遊協青年部会が中心となって遊び方や業界のPR推進に努めた。

また、日工組の「KIBUN PACHI-PACHI」ブースでは、パチンコ13台、パチスロ9台の計22台を設置した試打コーナーが設けられ、サポートスタッフが未経験者にも遊び方を伝え来場者を楽しんでもらった。

ブースには一般来場者も多く訪れ、活況を呈していた。



各県トピックス

令和6年度石川県能登豪雨にかける 災害義援金拠出

県遊協から、2024年9月に発生した石川県能登豪雨の被災者や被災地支援のため義援金を拠出したとの報告が寄せられましたので、紹介いたします。

◆ 富山県遊技業協同組合(永森豊隆理事長)は、2024年9月に発生した石川県能登豪雨で被災された方々や被災地を支援するため、2024年11月7日(木)、義援金窓口である石川県庁に赴き義援金10万円を寄付した。

同義援金については、10月17日(木)に行われた富山県遊協チャリティゴルフ大会参加者(協賛社31名、組合員等17名)から集めたチャリティ募金の一部を義援金に充てた。



熊本県遊技業協同組合(藤井俊博理事長)及び熊本市遊技業協同組合(宮下洋三理事長)は、2024年9月に発生した能登半島で発生した豪雨災害により被災された方々への生活支援として、少しでも役立てていただきたく、熊本県遊技業協同組合及び熊本市遊技業協同組合から各50万円、合計100万円を日本赤十字社熊本県支部に寄贈した。義援金は、日本赤十字社より石川県の義援金配分委員会に全額送金され、被災地の方々の生活支援と役立てられる。

